京城日日新聞

年中無休刊

殖民地概説（十三）

拓殖局編

第六章 殖民地の産業

第四節 水産業

第一 朝鮮

（四）海藻の移出検査 海藻の移出は石花菜を初めとし毎年四十四萬圓以上に上ると雖も調製の不良なると奸商輩の不正手段に因り頗る聲價を喪せしを以て、大正二年以來移出檢査を實行したるが爾來再び其の聲價を恢復するに至れり、現在檢査所は仁川外三箇所に之を設置す

（五）水産調査及試驗 水産に關する調査試驗は各道に於ける小規模のものを除くの外總督府に於て朝鮮海に於ける水族物の類分布の狀態及習性等を調査し、有望なる水族に對する漁法漁獲の處理及人工生産增殖の方法を研究し、漁利の開發と斯業の發達とに資する目的を以て大正元年度以降水産試驗費を置き水産調査及各種試驗を行へり

（六）水産技術員の配置 水産業奨勵の爲中央及地方配置技術員の總人員は國費に依る者六十三人、地方費及臨時恩賜金に依る者四十六人にして、府及道在勤技術員を必要の時期に於て沿海各地に出張せしめ地方費及恩賜金に依る技術員又は實習教師をそれぞれ重要の地點に配置し以て水産の調査試驗・傳習若くは講習等に依り當業者を指導せしむ

七 製鹽業 朝鮮に於ける製鹽は從來煮沸法に依り、其の方法頗る粗雜幼稚にして生産費高く爲に輸入鹽の壓迫を受け著しく衰微の傾向ありき、此の故に舊韓國政府は明治四十年塲地を仁川府朱安面にトし面積一町歩の天日製鹽試驗場を設け試驗の諸結果朝鮮に於て優良なる天日製鹽を爲し得ることを確め天日製鹽を官營と爲し、第一期事業として面積一千町歩の天日製鹽田を築造することに決し、明治四十二年度着手大正元年度之を竣成し大正二年度より全鹽田生産に至れり、更に大正六年度より第二期事業計畫を立て朱安百三十九町歩、平安南道廣梁灣百五町歩を築造し目下外に廣梁灣百十八町歩の鹽田增築を工事中に屬せり、之が完成の曉には既成鹽田と合し總計千三百九十五町歩を存するに至るべし、されど内鮮外よりの輸移入は多額に上り大正七年度に於ては一億八千萬斤餘價額約百五十萬餘圓に達し、支那及關東州天日鹽大部分を占め內地煎熬鹽及臺灣天日鹽は少額に過ぎず

第二 臺灣

一 水産狀況 本島は四面海を繞らし水族の種類少からずと雖も其の分布、去來の狀態は海流、地勢、季節の關係に依り自ら一定を異にせるものあり、殊に南方バタン列島の東部を洗ひ來る暖流は重要水族の分布に至大の關係を有するものの如し即ちシラス、鰹仔、セクロ、白腹魚、沙仔魚、加納魚、鯖等は全島到る所に棲息するもアナゴは西部沿岸及澎湖列島附近を主産地とし、烏魚は新竹廳以南阿猴廳に到る西海岸に、鮫仔魚、飛魚は臺北廳及宜蘭廳の沖合、鰹は全島沿岸に、鯊魚は澎湖列島の北島附近、南部にては臺南及阿猴二廳以北に、北部にては新竹、臺北及宜蘭各廳以北に、二ベは北部並西部海岸及阿猴廳に、飛魚は宜蘭以南の東海岸及阿猴廳沿岸に白帶魚は北部及西海岸一帶に鰆は宜蘭、臺北、臺南、澎湖各廳に、海藻及介類、石花菜は宜蘭、臺北及澎湖各廳に、眞珠貝は臺北及澎湖二廳に、夜光貝は臺東及阿猴二廳に、牡蠣は [illegible] 水以南西海岸に分布す。而して領臺後我が政府は明治三十四年度以來年々若干水産試驗費及調査費を置き本島水産業の發達を期したると雖も、之を他の諸産業に比し遜色ありて舊態を脱せず、此の故に明治四十三年度國庫豫算には新に水産試驗費四萬三千圓を計上し總督府直營の事業と爲し、本島を三海區に分ち各區に於て技術の傳習及水産に關する講話を行ふの外、漁業、養殖、製造に關する試驗調査を繼續實行中なるも既に之が終了を告げたるものあり其の結果斯業發達に資する所鮮からず、今大正七年末の調査に依れば漁獲高四百四十一萬餘圓、養殖收穫高二十七萬餘圓、水産製造高百五十五萬餘圓を算するに至れり

主要水産物（ ）

鯔仔（イヘン）	五〇七、五八一圓
卓君（カツヲ）	三五四、三七三
加納魚（タヒ）	四六六、三二五
烏魚（ボラ）	二〇一、一六三
沙仔魚（フカ）	三〇八、一二〇
鰺托（サワラ）	一二七、二九八

戰後の歐米

第二信　木村雄次（倫敦より）

サウザムプトンに着せしは七月十七日午後四時頃にて水間君の [illegible] を受け [illegible] 萬事好都合に取運び其夜倫敦に安着仕り候 [illegible] 農園の夕陽の光に浴し [illegible] 之を米國田園の風物に比し [illegible] 英國の風致は何となく [illegible] 感あるものあるを覺え申候 [illegible] 水間君の [illegible] 古城を指顧してアルフレッド大王を [illegible] 始めて身の歴史の一端に在るを覺え申候 [illegible]

[illegible] 行くの光景に候ひき 午後群衆が熱狂に揉まれてバッキンガム宮殿ドーニングン街等を見 [illegible] ウエストミンスター、アベーを參觀 [illegible] 古色蒼然たる大伽藍の中 [illegible] スの光りを [illegible] 小雨を [illegible] ハイドパーク、ホテルに [illegible]

[illegible] 其の行列は窓外を過ぎ候へば前後三時間遺憾なく見物仕り候偶然此の千古の偉觀に接するを得たるは何等の天幸ぞと私かに [illegible] フオッシュ將軍及ヘーグ元帥 [illegible] 日本の代表軍人は阿部大佐外約十五六名の陸海軍武官に候ひしが先頭に二騎あり一騎日章旗を揭げ他は悉く徒歩致し居り候其の行裝の [illegible] 五六支那將校の [illegible] 生共見物の窓外には主人の好意が [illegible] 大日章旗 [illegible] 生共はハンカチを打ち振り高聲に萬歳を唱へ候ところ日本軍人も拍手 [illegible] 目禮して過ぎ行かれ候行列中にはタンクあり飛行機あり、傳書鳩あり最も人目を引きしは婦人の一隊の歩武堂々として進み行けると蘇國軍人の中世紀風に袴を穿ちて腰を露出して [illegible]

排日愈々濃厚

幣原大使の交渉が無効　某上院議員談

▲最近の排日が米國の國論と化し近く其本場たる加州に於て一般投票の結果は方に排日法律の制定を見、我同胞十餘萬の三十年の苦心は全く水泡に歸せんとするものあり、之に對して目下

▲幣原大使をして米政府との間に接衝せしめつゝありと雖も遂に兩者の間に適當の解決法を見出す能はずとは最近内田外相の閣議に報告したる所なり之れ恐らくは眞相なるべし、米國排日の歴史は困難なる問題にして之れが解決の至難なるは論なしと雖も國民が [illegible]

▲現内閣の手によりて之を解決せんと欲するは此難問をして一層絶對絶命ならしむるものといふの外なし、其理由如何と云ふに

一、現政府は巴里會議に於て人種の差別撤廢を要求し乍ら、日本人の勞働規定には除外例を要求し一方形式上人種の不平等撤廢を [illegible] 働に對抗服從せんとするものなりとの誤解を白人に抱かしめしことは加州勞働者の忍ぶ能はずとして排日に一段の理由を作れる所以なり

二、現內閣が白紙主義を以て此難關に臨み、殆ど何等解決に對する妙案を有せざることかくの如く一方に

▲自ら排日の理由を作りて彼等に口實を與へ、他方に之に對する決心と對案とを有せずして、徒らに出先の大使をして無見識成行主義の白紙的交涉を爲さしめたればとて十餘年結んで解けざる本件の解決に良案の發見せられざるは當然のことゝいふ可し、而して一方排日の事實は漸々彼地に進捗し加州は邦人の土地營業其他に對する權利すらも之を與ふの意志なく只管十萬の邦人移民を彼地より放逐せんとしつゝあり、形勢斯くの如くにして此事實の實現せんか我國論大沸騰に至るは早晩免るべからざる事にして對米策の今日の如く全く行詰れるは [illegible] 現內閣の責任といはざるを得ず、漫然として此成行に任せば一大事件の發生を免れ難き形勢にあり

大阪便り

在阪一記者

▲銅界は東西共銅組合の組織に依り辛ふじて頽勢を阻止し居れるも大勢は如何とも爲すべからざるものあり、市況軟弱の成行に在り然るに [illegible] 向より海外投資をなすかの狀勢を呈し、一方資力の充實せる向は平期を抱擁して時節到來の日を待たんとするものあるに至り微勢の挽回を致すべき模樣はの見へ候

▲大阪市側の評價五千三百二十萬圓は餘りに醜なり、純營三十年の十錢にては會社を從渉すること成難し務に緩ゆるに一株當り從利五圓三 [illegible] しと大阪電燈會社は交渉拒絶の理由書を大阪市に提出せり文中大阪市に於て買收を希望せし旨を記しありたるより虛僞の事を書くものかなと池上大阪市長は激怒して理由書を返却せり突き返されたる理由書をオメ／＼受取たる大電の醜態は去る事ながら同じ八日の午後安治川發電所の汽鑵破裂して死傷者を出せしは皮肉なり何れにしても買收談は破裂し一方に於て大阪瓦電、日本電力、大阪電燈三社の合併談は着々進行中に候

▲當業者等の計算する所に依れば本年上半期に於ける肥料の供給は大豆五千噸の供給過剩となれり去り乍ら内二萬噸は逆輸出を斷行せるに依り差引現在の過剩は四萬五千噸なるが内過剩額の最大なるものは豆粕なる由に候

政界茶話

白髮翁

▲暑いも寒いも彼岸迄ぢや、そろ／＼良い氣候になつたね、何近頃有樣に遇ふたとか、何か珍談があつたかノ、此次の議會で貴族院が內閣に强弓を引くなどゝは空想ぢやと謂ふたとかウム

▲夫れから、眼の前に面の皮が厚くちや、どうしたつて止めるものぢやない、それに外界からの脅迫などは蛙の面に水ぢや

▲だから現內閣が止めるのは內閣が婚の祝入をしてゐなかつた。それから火が出るのを俟つより外はない [illegible] 付け手に内閣の [illegible] を買に入れて終つてゐたので [illegible] なくなる、政治屋 [illegible] 初入をするには第一此の方から [illegible] で利權を與へる約束などは反古にして行かねばならぬのだつた、なつて仕舞ふ、そこで色々な問題が出る、こんな處が内閣破綻の本になる、夫れが行掛の政變 [illegible] ネ、或は其邊かも知れぬよ

▲アノ男も未來の宮樣大臣の考へで居る一人ぢやから此處一寸 [illegible] の態ぢやらふよ、何でも政友會と薩州との聯合内閣を作る考へぢやが、後藤、仲小路、有松は眼中に置いてないのぢやから／＼、

創作　熱光の下を（九）

曉谷

「そ、そんなことぢや有りません」とお前は又言葉を重ねて「實は、あの金を何うしやうかと思つてゐるんですわ」と言つた。私はそれを聞くと頭を不意に擲られでもした時の様に驚愕した。其日の夕方まで、親の方に約束した金を工面しなければならなかつたのだ。惡い文句を並べて、皮肉つたり責たりしたことの全然方面違ひであつたことを悟ると、急に心配になり出した。

「さうだつたな。……然し、お前は心配しないでもいゝ。私が何とか都合をつけ樣から」

「一體、何して都合なさる積もり？」おろ／＼した調子になつてお前は訊いた。お前は飽くまでも眞面目で、私は何處までも輕薄的だと言ふ氣もした。私たちは未だ結婚ことで近いに [illegible] の中に許を得て [illegible] 私が京都に [illegible] 子で、私が京都に縛を勉强に行く時分から匿名で學資を貢いで呉れてゐた親密な友達だつたので、この男に賴んで金を借りることは隨分苦しいことに思はれるのだつたが、山田は汚い勞働服を着て、シャベルを動かしてゐた。

「山田君。」と私が呼んでも、彼は酷い騷音の爲に聲が一杯に出ないのと、モオターや發動機の騷音で一向に通らなかつたらしく、山田は尙もシャベルに蒸した紙を掬つては、大きな鑵の中に抛り込んでゐた。

「山田君」思ひ切つて斯う叫ぶと山田は不圖仕事の手を休みて此方を振り向くと、「ヤア」と言つて頰笑みながら步み寄つて來た。

「暫く」

「暫く」二人は斯う言つて挨拶した。山田は私に繪は大分出來たらうと言つて、自分は一寸も描けないので面白くないと言つた。

「奧さんは……お健在？」

「うむ。毎日モデルに傭はれるので近頃は大分慣れてゐるらしい」

山田は七代も續いた素封家の息子で [illegible] 然し更に角、今日に迫つた返濟の金を何うにか都合をつけなければならなかつたので、浮かぬ顏をしてゐるお前を殘して、私は末で紙の小さな工場を經營してゐる山田の處へ出掛けた。

何にしても形式や儀式めいたことを毛嫌ひした其頃の私は、結婚の儀式さへ廢したいと主張したものだつた。けれ共母たちは、どんな苦しい金策をしても斷然の儀式だけは濟ましたいと言ひ張るので仕方なく、私は始めて借用證書を書いて三百圓の金を借りた程だつた。

「初入りだのお儀禮だのつて非文明も甚だしい。そんなことは從して了ひたいものだ。」と私がよくお前に言つたことがあるだらう。

「それは、さうに違ひありますまいけど、世間と言ふものは貴郎の考へ通りには行きませんワ。[illegible] 何も斷り物が欲しいと私が思つてるのぢやありません、唯近所から何人もお嫁に行つた人があるので、せめて初入りやお嫁入だけは立派にして、立派な內に嫁に行つたと言ふ事を知らしたいと思ふのよ」

「それが形式だ。見榮坊の考へだ。それがつかりなんです。」

「それがことなんだ。」私は斯う言つて終つた後で寂しい氣がした。何か言ひ過ぎて怒つたやうに氣がとがめた。

る時々初入りの日取りを訊いて來るのだつた。お前の實家からは [illegible] 禮儀とか形式とか言ふものが喧しいこんな心配のあるだけに世の中の [illegible] 其度に私の心配だつたことは言ふ迄もない。一度の内は大したこともなかつたが二度も三度も重なると「何て、形式張る人達だらう」と言ふ反感が湧いて來る。



内外電報

三強外交一致方針

（巴里來電）

國際聯盟に不提出　佛白兩國の新協約

佛白兩國の新協約は…日正確に政府に於て發表…侵略の爲めに出づる…司令官の指揮の下に置かるることゝせり該協約は之…條約は國際聯盟に附議せ…との規定に準據して國際聯盟に該協約…佛白兩參謀本部間の秘密協約…國際聯盟規約第十八條は之…立つるものなり此の決定は是れが爲め國際聯盟を不用に陷らしめ且つ舊制に…しむべく…國際聯盟條約更新の趣合に…論理上公明なる手段…賛成者に依りなさるゝものなりとせらる（倫敦來電）

英炭坑界形勢險惡

…あるに拘らず一般與論は依然勞働者に反對の態度を持し居れり勞働…總選擧に非ざれば最早同盟罷業の避くべからざることは疑ふべくもあらず倫敦デーリーヘラルド紙の…十五萬人も貨物增額要求…（倫敦來電）

暴論愈々暴なり　加州知事の聲明

加州知事スチーブンス氏は…太平洋上の米國領土を巴奈馬と太平洋岸とを防護すべく優秀なる海軍を…あるが加州の日本人問題に關し…米國に同化せざるのみならず予等は…排斥法を立て且日本と…グ氏は之に答へて曰く…文明、風俗、習慣等…好まず爲めに米…なる方策を講じて問題を…立せざるべから…

日本人問題論議

…重ねつゝある日本人問題…

米國の國際諸問題

…の內閣に讓らん意嚮なり

日米交渉進捗す

…交渉は昨今に至り漸く進捗…るべき加州一般投票は…し日米間に新に締結せら…しむる方法を講じ目下具體…に於ては加州當局との間に…諒解を得る者を見るに…

伊國赤化愈濃厚

伊太利…一大騷擾を惹起するに至…各工場は既に勞働…勞働組合の領袖等は今回…か解決策を見出すべく…勞働者の要求を承認するに…資本家が戰爭の…に反感を有し居れ…は本問題に對し…

冷淡なる態度を持續し居れるもの、如し…リンに於ては自動車のダイヤと食糧品との間に物々交換開始されたり（倫敦來電）

殆ど革命と目せらる　伊國の形勢益重大

伊太利の形勢は益重大化しつゝあるもの、如く紐育の諸新聞は何れも今次の紛糾を目するに革命を以てしつゝあり紐育ウオルド紙ミラン特派員は報じて曰く各所に勞働者と警察官との衝突行はれつゝあり伊太利首相ジオリチツ氏は數日間に態度を決定せざるべからざる立場にあり果して數日間に紛擾鎭靜するか又砲火に訴へざるべからざるに至るか目下の狀態にては形勢不明なり又伊太利聯合組合幹事バルテシ氏曰く勞働者は工場主より其の財產權を掠奪せんことを企圖しつゝあるものに非ず吾人は單に勞働者の爲めに公正なる待遇を得んが爲めの保障として工場の一時的占領を爲しつゝあるに過ぎず一方工場主側は勞働者に對し其工場管理並に利益分配に參與すべき權利を讓渡せんとする意志を表示したるものには根本的社會改革を誘導するが如き解決に關しては議會開期迄是を延期せん事を求めつゝあり（紐育來電）

勞農政府穀物徵收

勞農政府は最近西伯利各地に穀物供給に關し左の布告をなせり其要旨左の如し（浦鹽來電）

一、農民は昨年迄の麥類を叩きて穀粒として最寄り船着き場又は停車場に搬出すべし（麥は日本と異り穗の儘之れを貯藏しあり）
二、前項搬出は一九二一年一月一日迄に完了するを要す
三、以上の命令實行を監督し又其穀物を西伯利勞農中央委員會迄の輸送は各地方勞農官憲の責任とす
四、食に窮せる勞働者二萬人を西伯利に派遣す
五、交通委員會は穀類及勞働者の輸送に任ず果斷迅速なる處置を講ずべし
六、農務委員會は五百臺の荷物自動車を西伯利及ウラル地方に配付すべし又外國より輸入せる耕耘機二百個を西伯利に送るべし

鑛山事件抗議提出　山東同鄕會にて決議

十四日午前山東同鄕會北京に開催せられたるが席上山東縣方面の鑛山强奪せられむとする旨報告あり討論の結果外交部は日本に對し嚴重なる抗議を提出せむ事を申込む可く決議せり（北京來電）

支艦歸心矢の如し

上海軍總司令公署は浦鹽派遣軍艦海容艦長林建章より左の電報に接せり本艦の職を奉じ浦鹽に來りてより既に二年を經過せり現在歐洲戰爭終結し各國海陸軍既に撤退し我國陸海軍も亦既に撤退し松花江黑龍江方面は既に江防司令設けられたるを以て浦鹽には駐防の必要なく我國軍艦も亦撤退して休養して可なりと思考す…乘組員は戍防以來具さに辛苦を嘗めたれば夫々行賞あらんことを希望す當總司令官は此電報接手後北京海軍部の意見を問合せ中なり

露國避難民輸送

其筋着電に依れば尼港方面の露國避難民中浦鹽輸送を希望する者全員約八百名は九月二十日尼港發汽船にて輸送の豫定なり其の後キルビ方面よりパルチザンの手を脫し日本軍の保護を受けんとし續々同方面より逃走し來る狀況なるを以て結氷迄に浦鹽及其の他に輸送を要する者二千名以上に達する見込にて是等を總て輸送すべく考究中なり（東京來電）

秋期大演習令改正

現行秋期演習令は大正四年九月岡陸軍大臣時代に制定せられ其の後數年間の實驗に鑑み不備の點少からざるを以て當局にては近く之が改正を行ふ筈なるが同時に特別大演習規定中へ（第五十三條特別大演習は天皇自ら之を統監し直隸したる軍人をして軍の指揮を執らしむ特別大演習は勅令に依り參謀總長之を統監することあり）の數項を改正すべしと（東京來電）

蔘專賣は明年度

朝鮮總督府は九年度豫算編成に當り煙草專賣の實施を內定せるも同年度は他の事業費の關係上東拓會社煙草會社等利害上困難に就き之を延期したるが總督府歲入增加の方法としては同專賣實行の如き第一項財源にして之が施行の結果は漸次數百萬圓の歲入增加す可きものなれば總督府の十年度豫算編成に際しては百難を排し實施するに決したりと（東京來電）

絶食市長瀕死

愛蘭コルク市長マツクスウイニー氏は未だ生存し居れるも瀕死の狀態に在り（倫敦來電）

國民會議議了

十四日國民會議は議了の結果左の件を議決したり（北京來電）

一、黃榮良を墺國公使に…瑞典諾威公使に任命すること
二、明年一月一日より所得稅を實施し其收入を以て教育實業の發展を圖ること
三、日本留學生監督は從來總統より任命せられたるも之れを改め教育部より任命すること

潜水學校開校

十四日發表を見たる海軍潜水學校は愈十五日吳に開校に就き同日校長以下各職員の任命ありたり（東京來電）

海軍大佐　今泉哲太郎
吳鎭守府附被免海軍潜水學校長心得被仰付

政友創立祝賀

政友會創立二十週年記念祝賀會は十五日午前十時半芝公園同會本部に開會貴衆兩院議員地方代議員一千五百餘名出席頗る盛會なりき（東京來電）

緒方司令官着任

旅順要塞司令官緒方中將は家族同伴十五日着任せり（大連來電）

赤池局長著京

赤池警務局長は十五日着京せられ道長官四名は十六日入京（東京來電）

亞市築港問題

北樺太に對しては今後日本の政治的勢力のみならず經濟的勢力の瀰漫し行くは敢て論ずる迄もなく當然の事なり從つて北樺太唯一の輸出港たる亞港には將來日本船舶の出入も頻繁たるに至るべし然れども亞港は淺瀨多く船舶を直接陸岸に寄着する事困難なるのみならず風荒るゝに於ては波浪亦高くして艀も亦殆ど不可能にして商港として極めて不適當なるを以て築港の必要あり然れども之をなすには小規模の築港を以てしては其完成を期し能はざるのみならず相當の時日を要するを以て差當り應急の處置としてアレキサンドル河口を浚渫して之に船舶を碇泊せしむる方法を講ずることは機宜に適したる處置にして其の工事には左程の困難なく經費も亦多額を要せざるべしと

オムスク札燒棄

過般の通貨改正により浦鹽政府が回收したる紙幣は三十億留に達するが之に對して浦鹽政府財政部は該札中よりオムスク札を選びて調査の上檢査官及各國代表者立會燒棄する命令を最近發表したり

北樺太定期航路

北樺太の經濟的發達は日本內地と密接なる交渉によりて成るものにして即ち日本よりの物資の供給によりて始めて達し得らるゝものなるが目下北樺太內地航路には定期航路なきが故に一般人の非常に不便を感ずる所なるを以て北日本汽船會社又は大阪商船會社に於て近々經營するに至るべしと傳へらる

婦人と生活改造（續）

法學博士　森本厚吉氏講演

何となれば假に足を缺いて出で夕に月を踏んで歸る彼等水飲百姓の壓迫せる生活に、此一合の晩酌を慰さしむるは恰も牛を飼ふて飼草を與へざるが如きものである。之を無くして彼等は生の慰安を見出し得ない。予は到底彼等に禁酒を强ふる能はないのである。…必要である、然し乍ら

此不合理な

現在に於てそれは所謂實現さる可き主義ではない、宜しく米國の如き家庭制度と法律の行はれつゝある國に於て可能なるべく、日本の家庭がもつと健全にもつと愉快にならねば實現はされない。予は全く大反對者である。予が縁あつて後世に生れ出でるとならば何卒米國の…

…アメリカは以前は新開地であつたが故に女子の數が少なかつた。それで、需要供給の關係上數の少い女の方が大事がられるやうになつたと云ふ理由もある。然し日本は女の數が多い

勢力範圍は　狹められ

て來る…婦人は…經濟的生活の中に何を老つて死んで行つた。故に家庭に活氣なくして徒に…久地のない盲從を續けて來たものである。之は男の罪でなくして一に無能なりし主婦の罪である。堂々たる男子に此の網をさへ結ばしめ…

貴婦人間の　誇りと

…之を日本の女中任せ主義に比較すると多くの文化的差異が生じて來る譯だ。尤も彼の國では女中を得難いと言ふ理由もあらうが多くは主婦自身が家庭に於て炊事方面のことに就ても親知し得ざる程巧妙な發明をさへなしてゐる。コムミンケー、キツチエーと云ふ婦人等は、婦人の炊事に浪費する時間を節約する爲に社會大合同の大規模の臺所を設して、それを自動車で各戸の注文別に運搬するとか其他の器具方法等に亘つて巧妙な發見をなされてゐるのである。

次に着物で

あるが予の知己なる一婦人の如きは訪問…

色の配合と

…調和…あながち…

能率增進と

…デューウエルが言つた様に現在の日本人の生活は…

…（終）

道知事　對府尹郡守訓示（一）

…政の方針に關し親しく示達する所あり…地方制度實施の旨意を告げ…予の欣幸とする所なり今回地方制度改正せられて道府面に諮問機關…

民意を

…民衆の福利を增進せしむると同時に將來地方自治制實施の素地を爲さむとするに外ならず…

責務を

自覺し公正無私…

趣旨の

存する所を一般民衆に周知徹底せしめ…

順次に

…

既定の　方針に依り益

民意の自覺を促して敎化の根底を培養し…

趣旨に

外ならず各位は…

弊風を

助長するが如き…

新舊兵交替期

第二十師團本年度除隊兵は十一月十日前後各衞戍地出發…

平商記事錄不調印問題

神聖なる議場の權威を如何

…

議場の權威

…

熱誠に感動

…

改竄し變造

…

辭令（九月十七日附）

朝鮮總督府事務官　諸留勇助
法務局民事課兼監獄課勤務を命ず

豫算會議終了

十四日より總督府に於て開催せる歲入出豫算會議は十五日終了せり

平壤の平和

…

李堈公殿下御訪問

…（平壤）

總督官邸午餐會

…

人事

▲八木林作氏（…）十四日午後…
▲久保要藏氏（京畿道…）…

▲原田太郎氏（軍副官）…
▲駐司博氏（…）…
▲小澤部氏（…）…
▲山本直太郎氏（新任遞信局監理課長）十六日朝京城へ
▲國分李王職次官　…
▲本田釜山府尹　…

風塵錄

…

株式界

…

十六日算定値段

銘柄	値段
京取	一九、〇〇〇
東新	一三、〇〇〇
鮮銀	三六、〇〇〇
實銀	八、〇〇〇
朝肥	六、〇〇〇
殖銀	四七、〇〇〇

十六日大阪入電前寄

銘柄	値段
大株	一一一、〇〇
郵新	一一〇、一〇
同新	一三八、八〇
商船	五七、二〇
鐘紡	一七三、五〇
同新	二二五、〇〇
東糖	七五、四〇
上取	五〇、五〇

京株市場出來値（十六日）

銘柄		前場	後場
京取	寄	一八、六〇	一八、七〇
京取	引	一八、七〇	一八、八〇
殖銀		四七、〇〇	—
東亞新		—	二五、五〇
同新		一三、〇〇	—
實銀		八、五〇	—
朝銀		—	三六、二〇
西鮮		—	六、五〇 / 六、七〇

仁川期米特電

九月十六日前場

限月	値段
當限	二七、〇〇
中限	[illegible]
先限	[illegible]

出來高　十五日後場・十六日前場　合計　七四〇株
累計　三六、一八〇株

東京期米特電

九月十六日前場
當限止め　二十七圓八十錢
中限止め
先限止め　二十七圓六十九錢

大阪期米特電

九月十六日前場
當限　中限　先限

一節　二八、一九
二節　二八、一〇
三節　二八、〇〇
四節　二七、七九
五節　二七、五三
六節　二七、五二

九月十六日後場

一節　二六、六二
二節　二七、一〇
三節　二七、〇九
四節　二七、〇〇
五節　二七、〇二
六節　二七、一四

此儘には置かれぬ 眞の恐慌は今後

物價が下つた替りに收入の途は斷れた

歸農も移民も出來ぬ我國では土木事業でも起す外ない 堀江歸一博士の談

生産は過剰で府庫に山をなせと……我慢を張つて手放さず物價は……かりで更に下落せず……事業縮小工場閉鎖は假借なく續出……生活者と勞働者の糧を奪つて行く……何處までもこの狀態を續けてゆくか眞にこれ

無産階級者の恐慌

時代とも云ふべきである右に就き堀江歸一博士は語る「まだ〳〵これは部分的であつて總括的恐慌は之からである今迄は夏で衣食も簡易で濟んだが失業した勞働者も月給取りも何くにと云つて就職の口もなく收入は斷たれ物價は下落しないし愈生活に困窮してゐるがこれを此儘放任して置くことは

重大な問題である

が此の狀態は來春までは持續されることゝ思ふ、何分一時四千幾百圓といふ破法な値を出した生糸が今日では千圓そこらで約四分の一からの暴落であるのに政府の遣方は自由放任で今頃になつて蠶糸調査云々してゐるから生産は減退する供給は不足を告げて物價は容易に下落しない、失業者に歸農しろと云つたつて今日の如く

米や製糸が不振で

は出が出せぬ、それかと云つて水産森林牧畜業に制限があつて矢張りに職にも出來るものではない、英領ならば加奈陀や濠洲に移住も出來やうが我國ではさうは參らぬ斯うなれば差し當り土木事業より他に道はない米人は何處にも日本に

今の道路は道路がない

定だと云つてゐるが此の道路で……も改修に着手するとなれば莫大な經費が要る、これは今の政府當局として心細くて任されぬ、第一政府の計畫が確と定まつて居らず自然その經營や監督も明瞭でないから實に情ない次第だ」

田舍から都會地へ避難 生命財産の安全を氣遣ふものあり

地方在住資産家階級に屬する鮮人にして近時都會に居住する者漸く多き傾向あり京城の如きは其殷も多き所なるが之が原因を聞くに昨年來鮮人思想惡化し所在に跋扈跳……

奉天神社秋祭 稀なる賑ひ

十四日より奉天神社秋季祭十五日午前九時より官民在郷軍人會各學校生徒參列祭典を擧行せり市中は國旗……げ花車、曳等與を添へ……人出にて殊に天氣……絶好の祭り日なりき（奉天）

秋季釋奠 總督も臨場

不振は

オムスク紙幣を種に大仕掛の詐欺團

正方形

婚禮にまで祟る 不景氣風が吹荒んで

金利の上り下りは景氣不景氣のバロメートル 何時になつて回復するか

三月以來日本を襲ふた不景氣風は其後も執拗に我が國に吹き捲くつて暗黑な前途容易に豫測を許さない狀態であるがこの不景氣風は決して突然日本にやつて來たのでなく既に昨年九月頃からその徵候が歷然として金融市場に現はれて居たのである今金融市場の統計表を見ると

金利の高い時は金融梗塞

の所謂不景氣時代で明治二十六年は金利が低く日清戰爭の始まつた廿七年から高くなり廿八九年と下つて九年の秋から三十一年の秋迄上つて所謂不景氣時代に入りそれから再び下り坂となり三十二年の秋から三十四年の秋迄は上つて又下り坂となり三十六年の秋迄續いて愈日露戰爭勃發前の恐慌時代に入つて三十八年秋迄續き同年秋から三十九年秋迄は低く四十一年秋迄は上り同じく四十三年秋迄は下し同年秋九月から大正三年九月迄は多少の

變動はあるが……

しい入超や外國償還の爲め極度の金融逼迫を來し不景氣のどん底時代に沈淪した處が歐洲戰爭が始まりはどん〳〵日本に入つて起ち景氣を持ちなほし大正五年十月は殆ど日本初まつて以來の金價低落を示したこれを境に又多少上つたが戰爭の影響で彌は好景氣が續き昨年八月迄及んでそれからは一足飛びに非常な速力で上り出し今日では組合銀行貸出の平均率二錢九……

禍根は

既にその……今日の不景氣の然な爲め金融逼迫を來したのである一體日本銀行は金利を引締め愈の……起つべきであるのに今日……方は却つてその反對で平……な貸出しを敢てしいざ……ると引締めるから打撃を……

季節が目前に迫つて

財界の變動期は何時も秋……注意すべき現象である……婚禮の……たが出雲の大社も東京の神宮も不景氣には爭へないと見えて豫算の上に大番狂……

披露の

大規模の郵便飛行 八百噸の郵便を積載

大規模の米國大陸横斷郵便飛行計劃成れり通路は紐育、桑港、紐育、桑港間に市俄古紐育間にしてワイオミング州、チヨイサン又はサクラメントを經て八百噸の郵便物を運搬し可すと（市俄古來電）

ロザノフ將軍 希臘に於て逮捕の噂

朴辯護士に軍資金を強要した 不逞漢逮捕さる

兩夫人に有功章 愛國婦人會から

遺失拾得物はどう始末されるか

仁川運動場工事愈々着手 來月中に竣工

支那紙幣三十萬圓 僞造を種に詐僞を働く

平康驛の椿事 貨車二輛折損

淪落の女カチューシヤお葉 (一)

漂泊の唄が物語る流轉五年の旅

浮世の錆底に彷徨した靜岡生れのカフエーの女

酒を口に

何處で生れたか

お葉の歌

四才の春

に世を去つ……お葉の……が、……

日日巷談 粹人と藝者

美濃部家の慶事

第二回豫選入選者

一等入選者 京龍券花柳 伊達清



二等入選者 新券芳本 桃葉



三等入選者 中券泉家 金吾



十美人投票十八回開票

策戰に耽る沈默戰

圈内の十人依然動かず 悠々と現はれた新顏

第二回豫選締切の第十六日正午迄の形勢は鳴りを鎭めて睨張り變化を示さず圈内の十人は依然伊達清……

一四〇票 中品家 秀きく
一三五票 新辰中 ぽん太
一三五票 中いそべ 幸四郎
一一九票 新辰中 智惠子

第十八回 九月十六日正午迄

四六五四票 京花柳 伊達清
四五九八票 新芳本 桃葉
四五二六票 中泉家 金吾
二五五二票 東〇丸 〇子
二三八九票 京いちよ 多美三
一四一九票 京高砂 照葉
一一六一票 京丸家 玉良
一一五票 新文の家 鶴千代
一〇九九票 新千代の家 千代吉
一〇五四票 京大黒 菊蝶
一〇一四票 京菊水 成駒
一〇〇二票 京丸家 丸子

四等入選者 東券〇丸 〇子



九三票 京成田家 [illegible]
九一票 京清水 吉[illegible]
九〇票 東華山 [illegible]
八八票 新紅家 [illegible]
八六票 中新花月 桃太
八六票 京いちよう 奴
八四票 新紅家 染
七一票 京千登世 [illegible]
七七票 中吉田家 梅[illegible]
六六票 新仙樂 [illegible]
六五票 東あびすや 滿[illegible]
五五票 新紅家 鈴[illegible]
五〇票 京千登世 小[illegible]
五〇票 新ヒ家 やんちや
四九票 同 小よし
四七票 京千登世 常[illegible]
四七票 中管羽家 大[illegible]
四〇票 京むさしや 三代子
三九票 中新花月 太郎
三七票 京海老家 政二
三六票 新花房 花奴
三四票 京花家 メ太
三四票 京大黒 千奴
三〇票 京菊水 菊[illegible]
二七票 中管羽家 貞二

七三票 中布袋家 [illegible]
六七〇票 京菊水 萬[illegible]
六〇九票 新鯉中 [illegible]
四七四票 京大和家 [illegible]千
四〇九票 京清水 [illegible]
三八三票 中泉家 [illegible]
三〇七票 京河内家 金太
三〇一票 中新花月 吉[illegible]
二五三票 中布袋家 小[illegible]
二五二票 京千登世 一[illegible]
二三五票 京成田家 一[illegible]
二二〇票 同 [illegible]
二〇八票 中布袋家 [illegible]
二〇三票 新紅家 玉[illegible]
一七九票 京 [illegible]
一六一票 京清水 小[illegible]
一五七票 中管羽家 [illegible]千
一五七票 新仙樂 [illegible]
一五〇票 京清水 萬[illegible]
一四九票 中布袋家 一[illegible]
一四四票 京竹韻 [illegible]
一四一票 中新花月 一[illegible]
一四〇票 新ふみの家 [illegible]

二七票 新辰中 久松
二四票 東花仙 小[illegible]
二三票 新鶴家 月[illegible]
二一票 京河内家 お[illegible]
二一票 新玉家 玉[illegible]
二〇票 京花仙 鶴[illegible]
二〇票 新玉家 花千代
一五票 新千代運家 千代[illegible]
一三票 中錦家 メ[illegible]

一三票 京むさしや 三太
一二票 中新花月 ひで
一一票 新仙樂 加代
一〇票 中花本 おみ
一〇票 新しづや 喜[illegible]
十四以下略す

急告

本社員と稱して豫選當選者各位を訪問して寫眞撮影にとて金錢を要求する者之有候由御注意願ひ上候

十美人當選者賞品

一等より三等迄の入選者に對し優美なる額縁附半身大の寫眞並に眞象牙製撥各一箇宛

四等及五等當選者に對し中形寫眞、優美なる額縁共、眞象牙製撥各一個宛

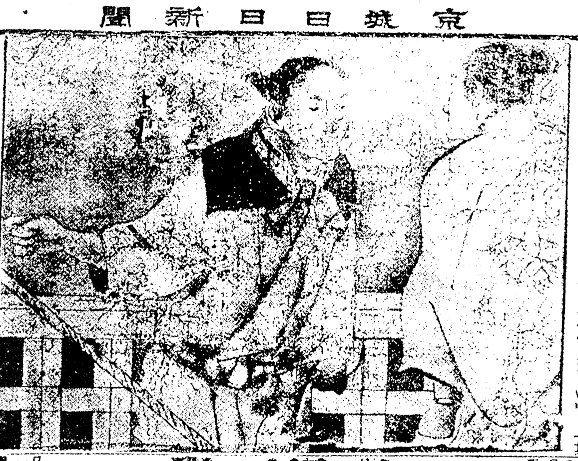
六等より十等迄當選者に對し眞象牙製撥各一個宛

寄贈賞品

キリンビール タツル二打 明治屋
絹製パク一個(價格六圓) 旭町一丁目 アザヒ屋小間物店
婦人用パック二個(同) 本町 夏川小間物店
刺繍入半襟一掛(同十二圓) 松菊小間物店
大日草編製手提鞄一個(同十五圓) 海市商店
觀劇招待(一美人に)(改築座改め) 浪花座
東子券十枚(同三十圓) 本城屋
特製優美蛇目傘三本(同十五圓) 旭や商店
萬年筆(婦人用)拾本(同五十五圓) パイ萬年筆製作所
同(同三十圓) 小田萬年筆商會
大島紬前垂地壹掛(同八圓) 勝久商店
高麗燒花瓶大小二個(同十五圓) 同二丁目 富田商會
婦人用防水コート一着(同五十圓) 東京屋本店
純金製寶石入指輪(同二十五圓)(二等受賞者の寸法に仕立) 横堀貴金屬店
化粧袋一個(同八圓五十錢) 本町二丁目三番地 日之丸小間物店
利休下駄一足(價格十圓) 松鳥屋
練香懸香 九星石鹼二打(同六圓) 朝日石鹼株式會社
化粧石鹼京美人一打(同三圓)
百美人歌本二十冊 ウツボヤ書店
レターペーパー二十冊 本町二丁目 町田新聞部
活力源泉ペルミン二十罐(同二十圓)(一等賞へ) 和光堂京城支店
十八金婦人用羽織紐(一個價十圓) 三越吳服店
極上婦人用懷中鏡(豫選當選者へ)(五個) 同
牛セビヤ手提鞄一個(同七圓) 本町二丁目 高木鞄店
フートボール一個(同十八圓) 同二丁目 野田時計店
美術置時計一個(同五圓) シノサキ文具店
寒暖計十三個 本町二丁目 村木時計店
九谷燒婦人用湯呑三個(價五圓) 石川物産商會
朝鮮名産松實入飴 不老四箱 五穀御飴南山三箱 人蔘入飴萬歲三箱(同十圓) 富田商店京城出張所
美術畫額二個(同十二圓) 本町一丁目 淺川額縁店
稽古用撥十本(價十圓) 米川琴三味線店
手提金庫三個(同十五圓) 本町一丁目 熊平支店
復音大正琴三臺(同同) 釘本樂器店
金剛饅頭一箱 金剛飴二罐(同十圓) 本町二丁目 龜屋
女表付駒下駄壹足(同五圓) 本町二丁目 井上履物店
優待券五十枚 黄金館
柱掛鏡三個(同三十圓)
婦人持上等煙草入五個(同五圓) [illegible]ール部

小栗判官 照手姫 （七十九）

旭亭楼山 口演



「海賊船が寄て來た」四人は船頭を乗つて船頭へ参つて 兵「船頭大層急ぐな」船頭「イヤ早く此お客さんに乗込んで貰はないと一時に混み合つて仕方がないから」兵「成程其の邊もあるかな、時に太郎お前先刻船頭が私の事を……さんと云つたが、苗字なぞをいつてはならん、私はかうやつて商人の姿をして居るのだから、商人のやうに呼ばなければいけない、池の庄司は六十六部だから六部さん、私や弟の事は若旦那さんとでも呼ぶが宜い」太「宜うございます」其中に風も工合も宜いので、船は出船といふ事になる船頭が「日出度々々の若松様よ、枝も榮えて葉も茂る、ヨイソロ〜、ヨイソロ〜」と云ひながら帆を八合まで引揚げて……

……頭から海島を離れて沖合へ出ると何だか船の中でガヤ〜騒ぎ初めました、客は夜中の事ゆゑ熟睡して居りますが、後藤兵衛は目を覺まして、四邊の者に知れぬ様、そつと起き上つて、騒いで居る船頭へ近寄つて見ると、刄物を振り出す者もあれば……を持つて力み返つて居る者もある 兵「何だね船頭さん」船頭「イヤ御客様心配な事ではございません」兵「心配の事ではないといつて、此の風にお前達の騒ぎは一向合點が行かない何かあるのでせう」船頭「イヤ何、實は……貴郎方のお耳へ入れると又除計な苦勢を掛けなければなりません」兵「何であるかマア云つて見なさい」……

演藝案内

喜樂館 「村の難物」 「浮き沈み」 「強者の掟」

大正館 「澁川伴五郎」 「浮浪者ジョー」 「トーグラスの結の神」

黄金館 「彌次喜多」 「曲馬團のポリー」 「孝女貞子」 「名金」

壽館 「肉附きの面」 「蝶々會」

朝鮮郵船

元山出帆 釜山出帆 木浦出帆 仁川出帆

朝鮮郵船株式會社